

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、デザインを人々の日常生活に採り入れ、より豊かに生きることを提案しています。またデザインやアートの持つ、既存概念にとらわれない自由な視点で、多種多様な人々の交流から生まれるアイデアや工夫により、社会的な問題を解決していく、+クリエイティブという手法を実践するプログラムを開催しています。開催予定のプログラムをご案内いたしますので、取材や掲載のご協力いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

KIITO アーティスト・イン・レジデンス 2016 / ちびっこうべ 2016 関連企画 トークイベント

## てんぐボックスカフェから考える「まち」に介入するアートの可能性 開催!



KIITO アーティスト・イン・レジデンス 2016 招聘作家の東方悠平さんとキュレーター／鳥取県立博物館主任学芸員の赤井あずみさんによるトークイベントを開催します。

思いがけない想像力の飛躍を可能にする「アート」とナンセンスな「笑い」の力に注目して作品制作を行ってきた美術家の東方悠平さん。デザイン・クリエイティブセンター神戸では、10月にセンター内に出現する子どものまち「ちびっこうべ 2016」のなかに「てんぐボックスカフェ」をオープンするべく、造形ワークショップやダンスワークショップを行ってきました。緑色のてんぐがあふれるカフェには、子どものまちをより複雑に楽しむための仕掛けが随所に配されています。

今回のトークでは、旧医院を活用した「HOSPITALE」プロジェクト等、地域に関わる活動を展開するキュレーターの赤井あずみさんをお招きして、ご自身の活動を紹介いただきつつ、それらと子どものまちにおける「てんぐボックスカフェ」の存在を手がかりに、「まち」に介入するアートの可能性について語り合います。この機会にぜひお越しください。

| 日時 | 2016年10月14日(金) 19:00~21:00 | 主催・会場 | デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)

| 講師 | 東方悠平 (美術家) | ゲスト | 赤井あずみ (キュレーター／鳥取県立博物館主任学芸員)

| 対象 | どなたでも | 参加費 | 無料 | 定員 | 50名 (申し込み制・先着順)

| 申込み | ウェブサイト (<http://kiito.jp/>) にて申込み受付

●作家プロフィール：東方悠平 (ひがしかた・ゆうへい) <http://higashikata.com/>

美術家。1982年北海道生まれ。2008年筑波大学大学院芸術研究科総合造形コース修了。個展やグループ展、海外でのアーティストインレジデンス等で積極的に活動している。見慣れたイメージをモチーフに、それぞれの意味や文脈を、ユーモアを交えて組み変えるような作品やプロジェクト、ワークショップ等を数多く手掛けている。2010年に「第13回岡本太郎現代芸術賞展」(川崎市岡本太郎美術館)、2013年に個展「死なないM浦Y一郎」(Art Center Ongoing)など。

●ゲストプロフィール：赤井あずみ (あかい・あずみ)

キュレーター／鳥取県立博物館主任学芸員。1975年米子市生まれ。2002年から6年間鳥取県立博物館にて美術部門の学芸員として勤務したのち、アーティストインレジデンスや国際芸術祭の運営に携わる。2012年、鳥取市中心市街地の旧横田医院を活用した展覧会「HOSPITALE」を企画、以来プロジェクトとして継続的に活動を続ける。2013年には旧旅館施設に「ことめや」をオープンし、コワーキングスペースやレジデンス事業のほか、「人の営み」にまつわるさまざまな事柄についての企画を実施している。

お問合せ：デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当

〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 TEL 078-325-2235 FAX 078-325-2230

開館時間 9:00-21:00 入館料無料 休館日 月曜日 info@kiito.jp <http://kiito.jp/>